

個別事業名	(8) 「高知家の産後ケア」体制づくり事業
事業の趣旨・目的	<p>○本県では、市町村による新生児訪問時の産婦支援が行われているが、産後ケアサービスとしての内容は極めて少なく、市町村の中にはつどい型の産後ケア、育児支援を展開している例はあるものの限られている。</p> <p>また、入所型の産後ケアについては、県内唯一の助産所が開始しており、その他、産後の乳房ケアなどを行っているが、全て利用者の自己負担となっている状況にあり、妊娠・出産・子育てと切れ目のないサービスの中で、本県に必要な産後ケアに関するニーズを明確化し、産後ケアサービスの強化・標準化を図ることが必要である。</p> <p>○このため、本県において不足していると考えられる産後ケアについて、ニーズを把握したうえで、標準化された産後ケアサービスを全ての市町村において受けることができるよう検討を行う。</p> <p>○さらに、市町村で実施している新生児訪問等訪問活動において、産婦支援の視点を強化したケアのための人材育成を目的とした研修会を行うことで、切れ目のない支援を実施する。</p> <p>【主な実施内容】</p> <p>①ニーズ調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出産後1年未満程度の母親に対し産後ケアのニーズ調査を実施 <p>②検討会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アドバイザーを招聘し、助産師会・医療機関・母親代表者・学識経験者・市町村の代表者10名程度で検討会を開催 <p>③研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検討会アドバイザーによる市町村担当者及び各市町村新生児訪問・産婦訪問担当者等を対象とした研修会の実施
先 駆 性	<p>産後ケア体制の構築については、国も新たなモデル事業などにより取り組みを推進しているが、中山間地域が県土の多くを占め、医療資源が高知市周辺に集中している本県においては、特にニーズの高い産後ケアサービスが、居住する地域で受けられる体制づくりを目指して、独自の取り組みが必要と考える。</p> <p>このため、ニーズ調査を実施し、高知県に合った産後ケアサービスのあり方を検討したうえで、小規模な自治体も含め全県下で標準的なサービスが受けられる新たな仕組みの構築につなげていく、先駆的な取り組みである。</p>
所要見込額	2,219,000 円